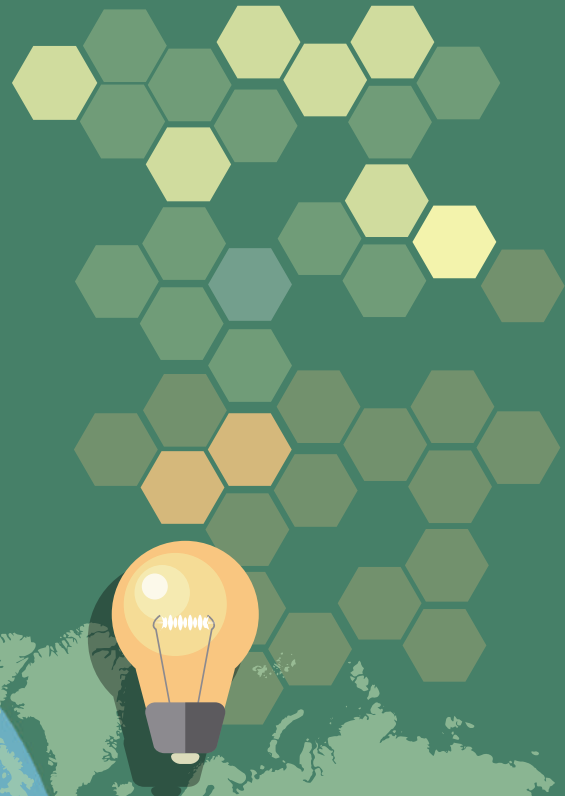


科学技術とイノベーション政策

京都大学経済研究所シンポジウムシリーズ
豊かさを育むエビデンスベース社会の実現に向けて



会場

新・都ホテル
陽明殿

日時

2016年
8月6日 土
13時30分～



原山 優子

総合科学技術・イノベーション会議常勤議員
東北大学名誉教授



川上 伸昭

文部科学省科学技術・
学術政策研究所長



矢野 誠

京都大学経済研究所教授
先端政策分析研究センター長
RIETI所長



山極 壽一

京都大学総長



溝端佐登史

京都大学経済研究所教授

お問合せ先

京都大学経済研究所シンポジウム事務局(株)CSセンター内
〒604-8141京都市中京区泉正寺町334番地 日昇ビル5階
Tel: 075-241-9620 Fax: 075-241-9692

E-mail: kier@cscenter.co.jp

<http://cscenter.co.jp/kier2016-1/>



主催: 京都大学経済研究所
・エビデンスベース社会構築事業
・先端政策分析研究センター(CAPS)
・先端経済理論の国際的共同研究拠点

共催: 京都大学社会科学統合研究教育ユニット
公益財団法人KIER経済研究財団

参加申込: 先着250名(入場無料)
参加ご希望の方は、以下のいずれかの方法でお申し込みください。
後日入場証をお送りいたします。
1. 参加申し込みフォーム <http://cscenter.co.jp/kier2016-1/>
2. ハガキまたはFAX
(1) 氏名(ふりがな)
(2) 連絡先(メールアドレス、FAX番号、住所のいずれか)を
お書き添えの上、お申し込みください。

※参加の皆様の情報は適切に保護し、本シンポジウムの開催・受付の目的以外は利用致しません。

第1回

科学技術
と
イノベーション政策



新・都ホテル
陽明殿

〒601-8412 京都府京都市南区西九条院町17
Tel:075-661-7111

2016年
8月6日土
13時30分~

主催：京都大学経済研究所
・エビデンスベース社会構築事業
・先端政策分析研究センター (CAPS)
・先端経済理論の国際的共同研究拠点
共催：京都大学社会科学統合研究教育ユニット
公益財団法人KIER経済研究財団

【開会の挨拶】 13:30 ~ 13:35

山極壽一 (京都大学総長)

【問題提起】 13:35 ~ 13:45

矢野誠 (京都大学経済研究所教授、先端政策分析研究センター長、RIETI 所長)

「市場の質とイノベーション政策」

【講演 1】 13:45 ~ 14:15

原山優子 (総合科学技術・イノベーション会議常勤議員, 東北大学名誉教授)

「未来の社会をデザインするー科学技術イノベーションの使い方ー」

【講演 2】 14:15 ~ 14:45

川上伸昭 (文部科学省科学技術・学術政策研究所長)

「科学技術イノベーションをどうやって進めるか？」

【パネルディスカッション】 15:00 ~ 15:50

「豊かさを育むイノベーション政策」

司会：小嶋大造

(京都大学経済研究所 先端政策分析研究センター准教授)

話題提供：溝端佐登史 (京都大学経済研究所 教授)

パネリスト：原山優子、川上伸昭、矢野誠

【閉会の挨拶】 15:50 ~ 16:00

溝端佐登史 (京都大学経済研究所 教授)

※やむを得ずプログラム・講演者等が変更になる場合もございますので、あらかじめご了承ください



【アクセス】 JR・新幹線・近鉄京都駅八条口より徒歩2分、地下鉄京都駅より徒歩5分
京都駅バスターミナル (鳥丸口) より徒歩5分、バス停京都駅八条口より徒歩2分



原山 優子

総合科学技術・イノベーション会議常勤議員
東北大学名誉教授

1996年にジュネーブ大学教育学博士課程修了、教育学博士取得。
1997年には同大学経済学博士課程修了、経済学博士取得。
1998年からジュネーブ大学経済学部助教授、2001年から
研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科教授
に就任、科学技術イノベーション政策、産学連携、大学改革などに
関する教育・研究に従事、2006年~2008年に総合科学技術会議
非常勤議員、2009年~2010年に科学技術振興機構特任フェロー、
2010年~2012年は経済協力開発機構 (OECD) の科学技術産業局次長を務め、2013年に
総合科学技術・イノベーション会議常勤議員に就任。東北大学名誉教授。



川上 伸昭

文部科学省科学技術・学術政策研究所長

北海道大学院工学研究科修士課程修了後、昭和56年に科学
技術庁 入庁。原子力安全規制行政の経験を基盤に、行政組織
改革や制度改革に携わり、改革の構想から定着まで関わる。
また、第一期教育振興基本計画の策定を担当するなど教
育行政の経験も積む。平成26年より文部科学省科学技術・学術
政策局長を務め、第5期科学技術基本計画の策定に参加。
本年3月より現職。



山極 壽一

京都大学総長

京都大学理学部卒業、同大学院理学研究科博士後期課程研究指導
認定退学、理学博士。日本学術振興会奨励研究員、京都大学研修員、
(財)日本モンキーセンター・リサーチフェロー、京都大学豊長類
研究所助手を経て、同教授。2014年10月1日より現職。
著書に『京大式おもろい勉強法』、『「サル化」する人間社会』、『家族進化
論』、『15歳の寺子屋 ゴリラは語る』、『暴力はどこからきたのか』、
『ゴリラ』など多数。専門分野は、人類学・霊長類学。



矢野 誠

京都大学経済研究所教授
先端政策分析研究センター長
RIETI所長

東京大学経済学部卒業。ロチェスター大学にてPh.D.取得。
コーネル大学、慶應義塾大学を経て、2007年より京都大学経済
研究所教授。2016年4月より経済産業研究所所長兼任。
専門は経済動学、国際経済学、数理経済学、法と経済学。
著書に『「質の時代」のシステム改革』、『マクロ経済動学』、
『なぜ科学が豊かさにつながらないのか?』など。



溝端佐登史

京都大学経済研究所教授

大阪外国語大学外国語学部卒業。京都大学にて経済学博士を取得。
岐阜経済大学を経て、2002年より現職、2012年~2015年所長。
専門は経済制度、比較経済学、ロシア東欧経済、国際経済学。
著書に、『ロシア経済・経営システム研究』、『ロシア近代化の政治
経済学』など多数。